

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第115号 2021年8月15日

常盤台の夏「涼を楽しもう」

夏の到来を思わせる陽射しが輝き始めた7月13日、夏の風物詩「流しそうめん」が開催されました。



感染症対策は、しっかりと。
打ち合わせは念には念を。



全長5mの竹の樋は、
竹の加工から組み立てまで職員手作り



いらっ



楽しいかなー。

天ぷら「さはら」も開店。



ヨートステイご利用のご主人様と。



そうめん・天ぷら・
水まんじゅう。(ソフト食)

**常盤台の夏
「涼を楽しもう第2弾」**
8月19日(木)
ピアガーデン常盤台
開店予定。



「教えてペンさん!Q&A」

チーム育明会の一員となってから10年経ったペンさんに教わりたい!

「外国籍職員の不安や悩みに答える場、質問ができるような場を設けたい」との声から“教えてペンさん!”の研修が実現。



最後は文化交流会

外国籍職員が各々のソウルフードを持ち寄り、交流会を行いました!

参加者全員に
プレゼント企画



Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人” etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します!

3番街 春田喜久太郎さま&みよ子さまの Only One

今回ご紹介するのは、3番街にお住いの「春田喜久太郎様・みよ子様ご夫妻」です。

2019年、奥様のみよ子様(96歳)が入居、続いて、2020年にご主人喜久太郎様(97歳)が入居され、常盤台でのお二人の生活が始まりました。喜久太郎様は、毎日のラジオ体操はかせません。毎朝9時30分から行っているラジオ体操は「ご利用者との懇談会」で喜久太郎様からの提案で始まったものです。行事やクラブ活動にも積極的に参加され、常盤台での生活を満喫されているようです。みよ子様は、いつもご主人が隣にいてくれるからでしょうか、穏やかに過ごされています。今年の節分には、年女として“鬼やらい”の役割を担っていただきました。

喜久太郎様に、お話を色々聞かせていただきました。
「昭和27年に群馬から嫁いできたんだ。
69年間、一度もけんかしたことがないんだ。」なんて、
当時は思い出して、笑顔で話されるのが印象的でした。

「どんな時もそばにいる。これからも常盤台で…」と喜久太郎様。
お二人の笑顔がいつまでも続きますよう、私達も寄り添って参ります。



編集後記

昔の暑さ対策は、三位「金魚玉」・二位「うちわ」・そして一位は「我慢」だったそうです。私は無理かな?!